

新! 中央公民館ができるまで 09



役割を終えた中央公民館と隣り合う場所に出来た、新しい公民館の様子。

「多賀 結いの森」のオープンまで、あとわずかとなりました!

長い間、町の活動を支えてきた中央公民館。その隣で工事が進められてきた新しい中央公民館「多賀結いの森」の竣工も目前となり、いよいよ4月からオープンとなります。これまで続けられてきた活動はもちろん、ふらりと訪れても、おしゃべりや勉強をしたりできる居場所や、町の情報が集まったり防災の拠点としての大切な役割も持つ公民館となっています。これから町の皆さんとともに、多賀と人、人と人がつながりあえる公民館づくりが始まります。

結いの森の中の様子をほんの少しのぞいてみました



新多賀町中央公民館 - 多賀 結いの森 - 観察記録 vol.04



空間も出来上がり、これから家具などが運びこまれます。

公民館の未来って? こんな場所を目指しています! vol.09

いよいよ新中央公民館「多賀結いの森」のオープンが近づいてきました。最後の仕上げに向けて夜も遅くまで内装や配線・配管等の作業が進められました。多賀結いの森の建物は窓が大きくとられていて、夕方に見ると室内の照明で建物全体が光り輝いています。室内の木の壁で反射した光は心優しい光です。

3/17(日)の竣工式に続いて、3/23(土)にはオープニングイベントが開催されます。ささゆりホールでは町内の17団体の皆さんによる歌や踊りや演奏などで楽しんでいただきます。またエントランスホールを中心としたエリアでは食まつりが行われます。多賀の食をみんなで味わっていただきます。子どもたちは読み聞かせや懐かしい遊び、木工教室などで楽しめます。この機会に多くの皆さんにおいでいただいて、これからの公民館の魅力をぜひ感じてみてください。(生涯学習課)

新しい中央公民館の完成をお祝いするオープニングイベントを実施します!

開館に向けて、新しい公民館の紹介をかねたオープニングイベントを3/23(土)に実施します。多賀ならではのランチが食べられるカフェや出店、地元食材で多賀の食を表現したジオラマ展示などの「ふるさと多賀の食まつり第3弾」を中心に、木工教室や子どもたちへの読み聞かせ、多賀中学校の吹奏楽や文化協会のホールでの発表など、新しい公民館の様々な場所を使ったイベントを計画しています。そんなイベントをお手伝いして頂ける方々も募集しているので、詳しく知りたい!という方は、ぜひ生涯学習課までお問い合わせください。



食まつり第2弾でのジオラマ

「中央公民館」のまるまるさん、教えて！

始まりから現在に至るまで、中央公民館では様々な人が関わり築かれてきたものがたくさんあることが分かりました。そんな中央公民館に感謝を込めて、古くから知る方々にインタビューしました。

- 1947年4月 多賀中学校の発足
- 1970年9月 多賀中学校が現校舎に移転
- 1978年3月 中学校跡地に現中央公民館が完成！



図書室がありました

昔の多賀町には図書館が無く、公民館につくられた図書室は、町の図書館のような施設として、多くの方々に利用してもらいました。



たくさんの本が並んだ図書室

調理室が大活躍！

現公民館ができるまでは、共同の広い調理室が無かったので、様々な団体や料理教室など、多くの方々が利用してきました。また昔は掃除や応対といった夜間の管理のために、現在の配膳室の場所に住み込みの用務員さんが居たそうです。



調理室を使った活動

「関ヶ原戦跡踏破隊」

多賀町と姉妹都市の鹿児島県伊集院町の小学生たちが、関ヶ原から大阪までを踏破するという行事です。今でも多賀をゴールとして毎年続いています。当時は通過地点の現公民館で泊まり、公民館にある浴室で疲れを癒していたのだとか。



ホールでの歓迎会



当時の浴室の様子

みんなで祝う成人式

多賀町の成人式は公民館で行われてきました。式典の後の懇親会やパーティでは「婦人会」や「日赤奉仕団」などが手作り料理でお祝いし、時には新成人が食べていた頃の給食メニューでもてなすこともあり。2階のホールの窓から見えるように、公民館の前で「祝成人」と書かれた2畳ぐらいもある大きな凧を揚げたこともあったそうです。



懇親会の様子



2004年成人式の記念写真

— 2019年4月「多賀 結いの森」がオープン！



わたしは中央公民館で

教室サークルに入っていました

三木 きみ江 さん

彩り倶楽部



和室での英会話サークル

わたしは中央公民館で

事業を企画していました

大谷 繁晴 さん

多賀町役場 職員



「青年団」の活動の様子



青年団を受け継いだ「ヤングウェーブ」

わたしは中央公民館で

館長をしていました

田畑 彰 さん

多賀町中央公民館 職員



1996年の婦人会の集会

公民館って、どんな場所でしたか？

和室では茶道、各部屋では書道など、いくつもの講座が開かれ、そういった講座を終了された方がサークル活動へと繋げて、公民館はいつも多くの人たちが集まる場所でした。



現公民館での思い出は？

私は15年くらい前から教室やサークルなど、公民館での活動に参加していました。中でも「絵手紙講座」は自分の感じたまま、自由に表現できるのが好きで、講座が終わっても、ずっとやりたいと思う者が集まり、サークルとして続けました。少人数になった今でも、仲良く楽しんでいます。

新公民館に期待していることは？

避難所も兼ねているので、防災食の知識や経験が必要となると、新公民館の調理室の機能や調理道具の配置などが気になります。早いうちに慣れておくために、新公民館で調理実習ができるといいですね。

公民館って、どんな場所でしたか？

「婦人スポーツ教室」といって、ご婦人方を集めて、色々な運動を指導していました。昔は公民館の裏にテニスコートがあったんですよ。1981年の滋賀県での「国民体育大会」の時は「炬火リレー（聖火リレー）」で、隣町から引き継ぐリレーがありました。これをきっかけに、多賀町でもしたいと「体育協会」主催で公民館から八重練まで行って帰る「走ろう会」を開催しました。その後、犬上郡でもやろうと1982年頃に始めたのが「犬上マラソン」で、二十数回開催しましたね。中央公民館は、こういったスポーツ推進事業も展開できる場でした。



現公民館での思い出は？

「青年団」にも参加していて、公民館に事務局がありました。30歳ぐらいまでの若者が行事の準備から集まってしゃべったり、良い仲間づくりができました。

新公民館に期待していることは？

青年団があったように、若者が集まって遊んだり、仲間づくりをしたりする活動があるといいですね。皆が使いやすいような公民館になってくれたらと思います。

公民館って、どんな場所でしたか？

広大な面積に集落が点在する多賀ですから、中央公民館で婦人会や分館の代表を集め、様々な研修会や講座を開催。そして、各集落の分館活動などで盛んに実践して頂きました。また「ガーデニング講座」や「男の料理教室」など、ニーズを先取りした事業展開にも努めてきました。つまり中央公民館は「時代を先取りする情報発信基地」だったんだと思います。



現公民館での思い出は？

公民館では、子育てのサークルから子ども会、婦人会、分館、高齢者などの様々な団体が活動されていました。頑張ってお手伝いをしましたので信頼を得たのか、困った時には多くの方が味方になってくれました。今思えば、公民館で多くの方と知り合えたことが思い出であり、その人脈が今の私の財産です。

新公民館に期待していることは？

現公民館では、部屋で団体等が活動する施設形態でしたが、新公民館は、個人や少人数のグループでも集える共有スペースがあります。是非、老若男女が気軽に立ち寄れる「結いの森」になることを期待します。